

# 新春を飾る恒例行事開催

## 晴れやかに開催 巳年の新年互礼会

泉大津市・泉大津商工会議所主催の新年互礼会を1月6日、市内ホテルで開催、総勢250人余が参加し、会場は大勢の参加者でたいへんな賑わいを見せた。

南出市長・日谷会頭(写真)より冒頭、新年のあいさつがあり、その後、藤井副会頭の発声で乾杯。地元商工業と地域の更なる発展の願いを込め、巳年の門出を祝った。



挨拶する日谷会頭



## 発展と幸福を祈願 新春初詣に30人が参加

会員親交委員会(北浦秀樹委員長)は、毎年恒例となっている新春初詣(三社詣)を1月8日に実施した。

当日は、堀口市議会議長、重里副市長をはじめ業界代表の本所役員議員ら30人が参加し、三輪明神大神社、檀原神宮(写真)、今宮戎神社を参拝。「市勢の発展・市民の幸福・商工業の振興発展」の所願成就を祈願した。



本年の干支である巳絵馬の前で記念撮影 / 檀原神宮



仕事終わりのホッとするひと時『至福』を紹介し、明日への活力源をお伝えします

### 岸部 寛志 (株式会社KOC)

今からおよそ30年前通い始めた大阪市内のスポーツクラブでたまたま知り合った大学の先輩からの誘いで始めたトライアスロン。最初は長く続けるつもりもなく、お付き合いのつもりがいつの間にか仲間も増え十数名のチームに…年齢層は20代~60代で銀行員、警察官、会社経営者それに歯医者さんまで色々。毎年自分のレベルにあった大会目指して平日はスポーツクラブで休日はアウトドアでランやバイクの練習に励んでましたね!

身体能力が上がるにつれて「やるからには世界を目指せ」と先輩から言われていたのもあって、目標は世界のアイアンマンに変わっていきました。私の場合、幸運にも1998年アイアンマンオーストラリア全豪選手権にエントリーすることが出来ました。シドニーの北約300キロのフォスターという小さな町で開催されたこの大会…ゴールの雰囲気は自分がスター選手にもなったかのような気分させてくれる素晴らしいものでした。以後十数年にわたってアメリカ、カナダ、ブラジル、ドイツ、フランス、スイス、オーストリア、スペインの大会に参戦してきました。

本題の「至福の時」ですが、今でも練習は時間のある限り続けています。年齢もあって以前のようなハードな練習は出来ませんが、それでも納得のいく練習が出来た後のひととき…

頭の中までも浄化されたような充実感が得られます。この瞬間ですかね!!

参考 アイアンマン トライアスロン: スイム3.8キロ、バイク180キロ、ラン42.2キロ  
トータル226キロを制限時間17時間で競う耐久レース

